

高分子凝集剤

ケーイーフロック<sup>®</sup>  
(液状品)

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに



日鉄環境株式会社

## 高分子凝集剤

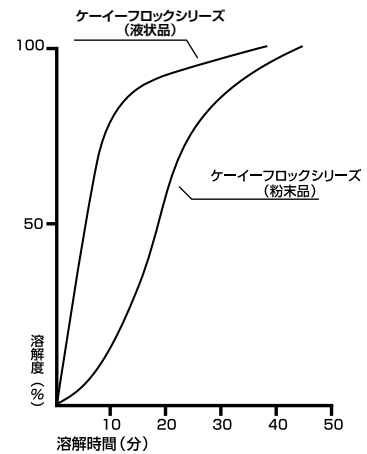
# ケーイーフロック<sup>®</sup> (液状品)

ケーイーフロック (液状品) は、従来の粉末品で発生していた溶解に時間がかかる、吸湿により固まる、作業時間に粉塵が発生するといった問題点を改善し、作業性を向上させた液状の高分子凝集剤です。

ケーイーフロック (液状品) は、ノニオン系、アニオン系、カチオン系をご用意し、それぞれの用途に合わせたラインナップを取り揃えております。

### [特長]

- 1) 溶解性に優れるため、粉末品が溶解に40分～60分程度かかるのに対し、10～15分で使用できます。
- 2) 液状品であるため、溶解装置の自動化・省力化が粉末品に比べ簡単です。
- 3) 粉末品に比べ溶解時間が短いため、溶解設備がコンパクトです。
- 4) 従来の粉末品の製造方法が異なるため、特に脱水性能において、優れた効果を発揮します。
- 5) 粉末品のような飛散がないため、取扱いが簡単であり、作業環境の改善も可能です。



\*常温、400rpmプロペラ攪拌で溶解

### [使用方法]

- 1) 溶解濃度は、銘柄による最適溶解濃度が一覧表に表示してあります。  
溶解装置との関連で適正な濃度を決定して下さい。  
1%以上の濃度では、分散性あるいはポンプでの輸送性が悪くなりますのでご注意ください。
- 2) 溶解は溶解水を攪拌しながらケーイーフロックを速やかに添加して下さい。  
極端にゆっくりと添加した場合や攪拌が弱い場合にはママコができることがあります。
- 3) 溶解攪拌時間は通常10分程度で、十分な凝集効果を発現します。
- 4) 凝集槽への注入は、定量性のあるポンプ等を使用して下さい。



## ケーイーブロック®(液状品) 銘柄一覧表

銘柄	イオン性	比重	通常使用濃度 (%)	推定分子量 (×10 <sup>4</sup> )	粘度 (mPa·s, 25°C)		有効pH領域	適用	
					製品	200倍溶解液			
KEN-307	ノニオン	1.02	0.125~0.5	1000	300	40	3~10	酸性領域の凝集性に優れる ①紙パルプ排水 ②金属加工排水	
KEN-710	ノニオン	1.05	0.125~0.5	1000	400	50	3~10		
KEA-347	弱アニオン	1.02	0.125~0.5	1200	300	200	4~10	弱酸性、アルカリ性領域の凝集性に優れる ①各種工場排水 ②土木関連排水	
KEA-730	弱アニオン	1.04	0.125~0.5	1500	500	300	5~12		
KEA-735	中アニオン	1.05	0.125~0.5	1600	700	500	5~12		
KEA-750	中アニオン	1.04	0.125~0.5	900	400	500	5~12		
KEA-760	中アニオン	1.04	0.125~0.5	1700	400	500	5~12		
KEA-762	中アニオン	1.03	0.125~0.5	2300	900	400	5~12		
KEA-776	中強アニオン	1.07	0.125~0.5	1800	600	500	5~12		
KEA-790	強アニオン	1.05	0.125~0.5	900	700	700	5~12		
KEC-825	弱カチオン	1.01	0.25~0.75	700	300	150	3~10		紙パルプ排水、金属加工排水の固液分離・脱水処理に有効
KEC-853	中カチオン	1.03	0.25~0.75	800	600	300	3~10		
KEC-859	強カチオン	1.02	0.25~0.75	900	700	500	3~10	各種有機汚泥の固液分離・脱水処理に有効 ①下水汚泥、し尿汚泥 ②産業排水有機汚泥	
KEC-860	中カチオン	1.04	0.25~0.75	500	700	500	3~10		
KEC-880	強カチオン	1.02	0.25~0.75	300	600	500	3~10		
KEC-890	強カチオン	1.00	0.25~0.75	200	700	200	3~10		
KEC-940	中カチオン	1.02	0.25~0.75	900	800	400	3~10		
KEC-950	中カチオン	1.00	0.25~0.75	200	500	700	3~10		
KEC-994	中カチオン	1.02	0.25~0.75	500	400	500	3~10		
KEC-960	強カチオン	1.00	0.25~0.75	200	500	400	3~10		
KEL-970	強カチオン	1.02	0.25~0.75	500	700	400	3~10		
KEC-980	強カチオン	1.00	0.25~0.75	800	500	300	3~10		
KEC-990	強カチオン	1.01	0.25~0.75	200	900	600	3~10		
KEC-991	強カチオン	1.01	0.25~0.75	200	900	600	3~10		
KEC-995	強カチオン	1.00	0.25~0.75	200	500	700	3~10		
KEC-983	中カチオン	1.01	0.25~0.75	400	500	300	3~10		難脱水有機汚泥の固液分離・脱水処理に有効
KEC-985	強カチオン	1.03	0.25~0.75	500	700	500	3~10		

## [取扱い上の注意]

ケーイーフロック（液状品）は、長時間静置しておくこと、分散している粒子が少しずつ沈降し、上部に分離が生じます。使用に際しては、定期的な攪拌操作を行うことをお勧めします。

また、ケーイーフロック（液状品）は製品中の添加剤等の成分により、ご使用になる材質に影響を及ぼす可能性があります。溶解装置の原液の貯留タンク、ポンプ及び配管類の材質の選定が必要です。

### 1. 貯蔵安定性

- 1) ケーイーフロック（液状品）は5℃から30℃の暗所で保管して下さい。原液は0℃以下に長時間放置すると凍結することがあります。凍結しないような場所で保管して下さい。
- 2) 容器は開放したまま保管しないで下さい。また直射日光等により温度が上昇するような場所での保管は避けて下さい。
- 3) 長時間静置しておきますと、液が分離することがあります。この場合は十分に攪拌してから使用して下さい。品質には問題ありません。

### 2. 作業時の取扱い

- 1) ご使用前に“安全性データシート（SDS）”を必ずお読み下さい。
- 2) ケーイーフロック（液状品）を扱う際には、手袋や保護メガネを使用し、皮膚や眼への接触を避けて下さい。
- 3) 皮膚に付着した場合には、布またはブラシ等で拭い落としてから洗うと効果的です。

## [外観・荷姿]

外観……………乳白色～淡黄色 液状

荷姿……………キュービテナー（10kg、18kg）、缶（17kg、18kg）、1t コンテナ

※ご注意：本紙記載内容は製品改良のため予告無く変更する場合がありますのでご了承下さい。

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに



### 水ソリューション事業本部

本社	〒104-0031 東京都中央区京橋1-18-1	TEL03-6862-8701	FAX03-6862-8711
木更津センター	〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-38	TEL0438-37-6441	FAX0438-37-6442
北海道営業所	〒066-0062 北海道千歳市千代田町6-20	TEL0123-25-8610	FAX0123-25-8610
東北営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2-1-11	TEL022-395-8731	FAX022-395-8732
名古屋営業所	〒476-0015 愛知県東海市東海町4-70-1	TEL052-603-2506	FAX052-603-2507
大阪営業所	〒550-0004 大阪府大阪市西区鞆本町1-6-6	TEL06-6443-6625	FAX06-6443-6624
九州営業所	〒805-0061 福岡県北九州市八幡東区西本町2-2-1	TEL093-661-1667	FAX093-661-3890

<https://www.eco-tech.nipponsteel.com>